

航空特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 無線局の予備免許が与えられるときに総務大臣から指定される事項はどれか。次のうちから選べ。

- 1 空中線電力
- 2 無線局の種別
- 3 免許の有効期間
- 4 無線設備の設置場所

〔4〕 無線従事者が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣から受けることがある処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 期間を定めて行う無線設備の操作範囲の制限
- 2 6箇月間の業務に従事することの停止
- 3 その業務に従事する無線局の運用の停止
- 4 無線従事者の免許の取消し

〔2〕 航空機用救命無線機の一般的条件として無線設備規則に規定されていないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 航空機に固定され、容易に取り外せないものを除き、小型かつ軽量であって、一人で容易に持ち運びができること。
- 2 海面に浮き、横転した場合に復元すること、救命浮機等に係留することができること（救助のため海面で使用するものに限る。）。
- 3 筐体（きようたい）に黄色又は橙色の彩色が施されていること。
- 4 電源は、人体に危害を及ぼさないように適切にしゃへいしてあること。

〔5〕 総務大臣が無線局に対して臨時に電波の発射の停止を命ずることができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるとき。
- 2 免許状に記載された空中線電力の範囲を超えて無線局を運用していると認めるとき。
- 3 無線局の発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えていると認めるとき。
- 4 運用の停止を命じた無線局を運用していると認めるとき。

〔3〕 無線従事者は、免許証を失ったためにその再交付を受けた後、失った免許証を発見したときは、発見した日から何日以内にその免許証を総務大臣に返納しなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 7日
- 2 14日
- 3 10日
- 4 30日

〔6〕 無線局の免許人は、免許状に記載した事項に変更を生じたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 総務大臣に再免許を申請する。
- 2 免許状を総務大臣に提出し、訂正を受ける。
- 3 直ちに、その旨を総務大臣に届け出る。
- 4 遅滞なく、その旨を総務大臣に報告する。

航空特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 無線局は、自局の呼出しが他の既に行われている通信に混信を与える旨の通知を受けたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 直ちにその呼出しを中止する。
- 2 空中線電力を低下してその呼出しを続ける。
- 3 できる限り短い時間にその呼出しを終える。
- 4 数秒間その呼出しを中止してから再開する。

〔8〕 無線電話通信において、無線局は、自局に対する呼出しを受信した場合に、呼出局の呼出符号又は呼出名称が不確実であるときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称を省略して、直ちに応答する。
- 2 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称の代わりに「貴局名は何ですか」を使用して、直ちに応答する。
- 3 呼出局の呼出符号又は呼出名称が確実に判明するまで応答しない。
- 4 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称の代わりに「誰かこちらを呼びましたか」を使用して、直ちに応答する。

〔9〕 航空移動業務の無線局が無線電話通信において、無線機器の試験又は調整のため電波を発射するときの「本日は晴天なり」の連続及び自局の呼出符号又は呼出名称の送信は、何秒間を超えてはならないか。次のうちから選べ。

- 1 5秒間
- 2 10秒間
- 3 15秒間
- 4 30秒間

〔10〕 ノータムに関する通信の優先順位はどのように定められているか。次のうちから選べ。

- 1 緊急の度に応じ、遭難通信に次いでその順位を適宜に選ぶことができる。
- 2 緊急の度に応じ、無線方向探知に関する通信に次いでその順位を適宜に選ぶことができる。
- 3 航空機の安全運航に関する通信に次いでその順位を適宜に選ぶことができる。
- 4 緊急の度に応じ、緊急通信に次いでその順位を適宜に選ぶことができる。

〔11〕 次の記述は、遭難通信の使用電波について述べたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

遭難航空機局が遭難通信に使用する電波は、 がある場合にあっては当該電波、その他の場合にあっては航空機局と航空局との間の通信に使用するためにあらかじめ定められている電波とする。

- 1 責任航空局又は交通情報航空局から指示されている電波
- 2 責任航空局に保留されている電波
- 3 この目的のために別に告示されている電波
- 4 特に総務大臣から指定を受けた電波

〔12〕 航空機の緊急の事態に係る緊急通報に対し応答した航空機局はどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 直ちに緊急の事態にある航空機を運行する者に緊急の事態の状況を通知する。
- 2 直ちに付近を航行する航空機の航空機局に緊急の事態の状況を通知する。
- 3 直ちに航空交通管制の機関に緊急の事態の状況を通知する。
- 4 必要に応じ、当該緊急通信の宰領を行う。